

## 「重症急性胆管炎に対する適切な初期抗菌薬についての検討」

### 〈研究の目的及び意義〉

#### (1) 目的

当院における重症急性胆管炎に対する適切な初期抗菌薬について検討する。

#### (2) 意義

急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン 2018 では、急性胆管炎の治療として、胆管ドレナージおよび各施設のアンチバイオグラムに基づいた抗菌薬治療を行うことが明記されています。

特に、臓器障害を来し生命に危機を及ぼす可能性のある重症性胆管炎では、緊急胆管ドレナージに先立ち、原因菌が同定される前の初期治療薬として適切な抗菌薬の早急な投与が必要とされています。適切な初期抗菌薬についての検討は診療の一助となりうるを考えられます。

### 〈研究の対象〉

2016 年 1 月～2024 年 5 月まで当院で重症急性胆管炎と診断され、緊急で内視鏡的経乳頭胆管ドレナージ術を受けられた症例のうち、胆管培養と血液培養の両方を行った方を対象としました。

ご提供いただく情報は、患者様の背景、予後、起因菌および抗菌薬感受性などです。

通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象としますので、患者さんに日常診療以外の身体的および経済的負担が生じることはありません。

### 〈個人情報の管理について〉

個人情報漏えいを防ぐため、お名前やご住所などの個人を特定する情報は削除した上で、厳重に管理を行い、第三者が個人情報を閲覧できないようにしております。また、本研究の結果の公表（学会や論文）の際にも個人が特定できる情報は一切含まれておりません。この研究に関わる記録、資料は研究終了後に適切に廃棄いたします

### 〈利益相反について〉

この研究は特定の研究者や企業の利益のために行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益（効果や安全性など）が損なわれることもありません。

〈ご連絡、問い合わせ先〉

この研究に関する相談やお問い合わせ、またはご自身の診療情報につき開示または訂正のご希望のある場合には、下記連絡先までご連絡ください。また、この研究の対象者となることを希望されない場合はお申し出ください。その場合にも診療上の不利益が生じることはありません。

社会医療法人ペガサス 馬場記念病院 消化器科 担当者 河内屋友宏

郵便番号 592-8555 大阪府堺市西区浜寺船尾町東 4-244

電話 072-265-5558